

オフィスロッカー FZ型タイプ

■ダイヤル錠タイプ■

取扱説明書

このたびはオカムラ製品(オフィスロッカー FZ型タイプ)をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は(オフィスロッカー FZ型タイプ)を正しくお使いいただくためのガイドブックです。
ご使用前に本書をよくお読みになり、
内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。
また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。



okamura

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒の恐れがあります。

- この製品を踏み台がわりに使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 本体の上に乗らないでください。転倒してケガをすることがあります。
- 危険物(壊れ物、薬品、生き物など)を収納しないでください。人体や衣服などを傷つけることがあります。
- 収納物の飛び出しがあると衣服などの損傷や収納物を損傷させる恐れがありますのでご注意ください。

貴重品を入れないでください。
鍵を破壊されて盗まれることがあります。

破損や転倒の恐れがありますので、
以下のことがらに注意してください。

- 異常を発見したまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

可動部分スキマには、指や手を入れないでください。

- 可動部分の隙間に手や指などを入れないでください。はさまれてケガをすることがあります。

改造はしないでください。
故障や事故の原因となります。

- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。

- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

分解・修理はしないでください。

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

最大積載質量を超えるものを載せないで
ください。転倒や破損の恐れがあります。

- 最大積載質量を超えるものを収納しないでください。ハンガーパイプや棚板などが落下してけがをすることがあります。
- 下表の範囲でご使用いただけますようお願いいたします。
- フックにカバン、バッグ等は、掛けないようお願いいたします。

載荷部	最大積載質量
上棚	5kg(等分布質量)
ハンガー受	10kg(等分布質量)
下棚	5kg(等分布質量)
フック	0.5kg

※等分布質量とは……

棚板に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

設置の際のお願い

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる
変色の原因になりますので避けてください。

- 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようしてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、
カビの原因になりますので避けてください。

ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、
変形や変色の原因になりますので避けてください。

水平を保つように設置してください。

- 設置するときは、必ず本体を水平に保つようしてください。水平が保たれない状態で設置すると、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

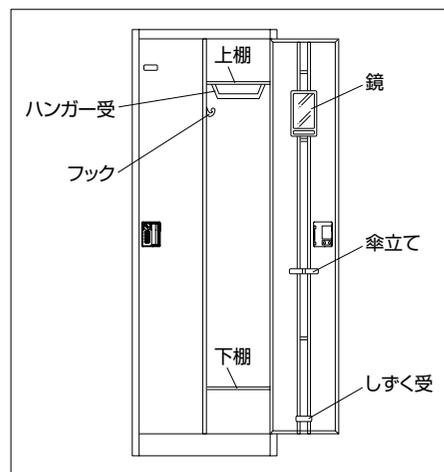
適切な換気の励行に関するお願い

- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行うようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を開め切らないようにしてください。

適応製品

1人用	2人用	3人用	4人用	5人用	6人用	8人用	9人用	10人用	15人用	18人用
45H1FE 45H1FF	45H2FE	45H3FE	45H4FE	45H5FE	45H6FE 45A6FE 45G6FE	45A8FE 45H8FE	45A9FE	45B0FE	45B5FE	45B8FE

各部の名称



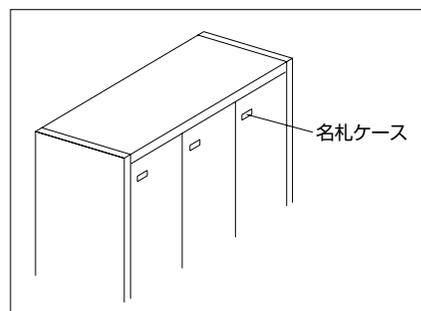
ご使用方法

■鍵について

- この鍵は屋内用です。屋外はもとより、屋内でも高温多湿の場所や水漏れ、加熱する場所は避けてください。
- 鍵部に油やグリスなどを注油しないでください。
- 鍵部の分解、改造は故障の原因となりますので絶対にしないでください。
- 施錠時には、他人に暗証番号を見られないようにご注意ください。
- 施錠後は、確実に鍵が掛かっている事を確認してください。
- 開錠後は他人に暗証番号を記憶されない様、番号を乱してください。
- 非常解錠用キー(別売)の管理は、責任を持って管理者が行ってください。

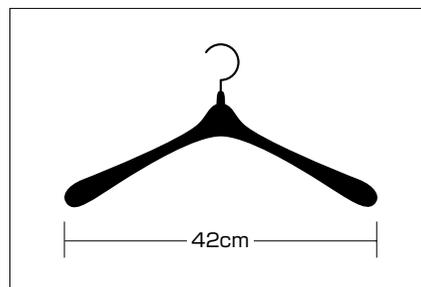
■名札ケースについて

添付されている名札に氏名等を記入し、名札ケースに名札を入れてください。



■ハンガーについて

ハンガーは幅42cm以内のものをご使用ください。幅の広いハンガーをご使用の場合、扉裏面の鏡が割れる恐れがあります。



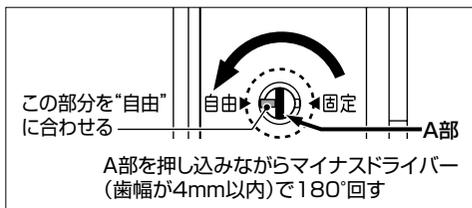
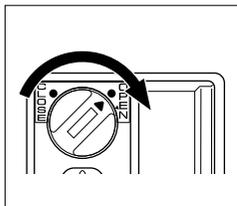
ダイヤル錠のご使用方法

暗証番号を再設定するまで同じ番号を使用する場合 固定番号(連続方式)

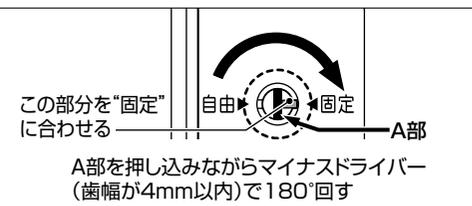
※納品時には“固定の[0000]番”に設定されています。

〈暗証番号の設定〉

- ① 暗証番号にダイヤルを合わせ、ツマミをOPEN方向に回します。
- ② ロック本体裏面のA部をマイナスドライバー(歯幅が4mm以内)で、押し込みながら180°回して“自由”の位置に設定してください。



- ③ 新しい暗証番号を設定し、ロック本体裏面のA部をマイナスドライバー(歯幅が4mm以内)で押し込みながら180°回し“固定”の目印に合わせてドライバーを離すと設定完了です。



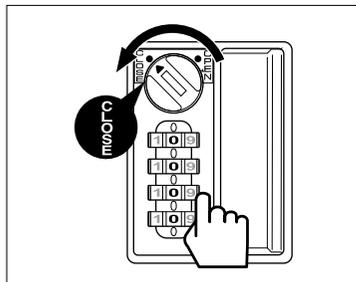
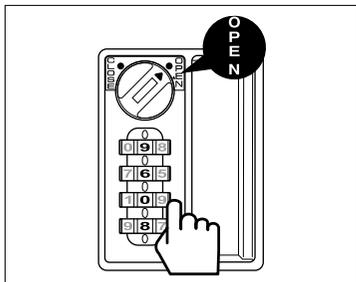
※暗証番号の再設定も上記手順でおこないます。

注意

マイナスドライバーで回転時に“自由”“固定”の位置に正しく合っていないと、鍵がかからない場合があります。

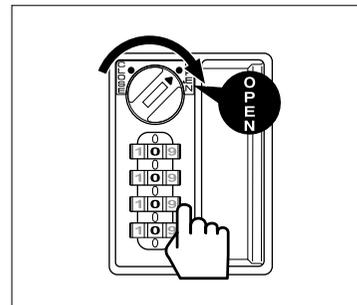
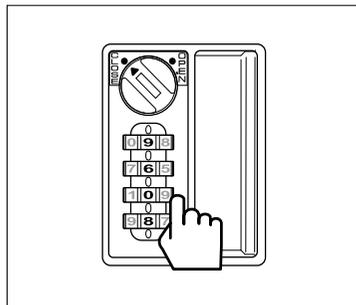
〈施錠のしかた〉

- ① ツマミがOPENの状態です扉を閉め、暗証番号にダイヤルを合わせます。
- ② ツマミをCLOSEにしてダイヤルを暗証番号以外の数字にすると、ロックされます。



〈解錠のしかた〉

- ① 暗証番号に合わせます。
- ② ツマミをOPENにすると解錠OK。最後にダイヤルを暗証番号以外の数字にしてください。

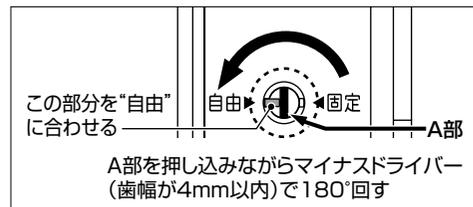
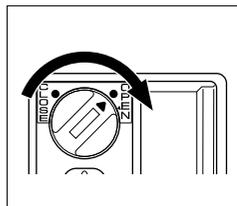


注意

設定番号を他人にみられないよう、OPEN時はダイヤルを暗証番号以外の数字にしてください。

〈固定番号→自由番号の切替方法〉

- ① 暗証番号にダイヤルを合わせツマミをOPENにします。
- ② ロック本体裏面のA部をマイナスドライバー(歯幅が4mm以内)で、押し込みながら180°回し“自由”の目印側に合わせ、離すと切り替わります。



暗証番号忘れや、その他の理由で解錠できない場合は、非常解錠キー(有料)で番号を検索することができますので、弊社販売窓口までお問い合わせください。

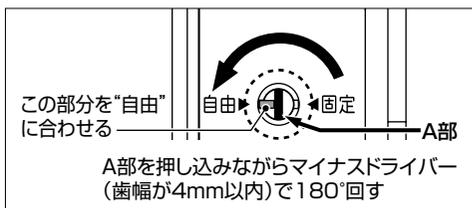
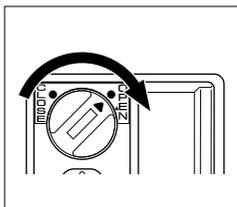
暗証番号を毎回変更して使用する場合 自由番号(ワンタイム方式)

※納品時には“固定の[0000]番”に設定されています。

〈固定番号→自由番号の切替方法〉

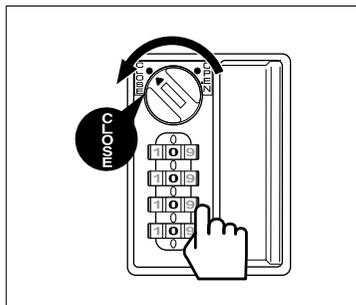
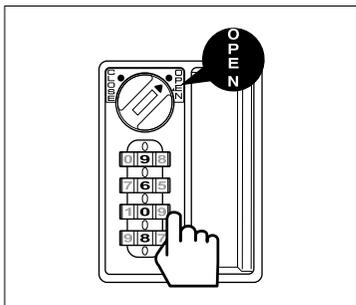
自由番号に設定を変えます。

- ① 暗証番号にダイヤルを合わせツマミをOPENにします。
- ② ロック本体裏面のA部をマイナスドライバー(歯幅が4mm以内)で、押し込みながら180°回し“自由”の目印側に合わせ、離すと切り替わります。



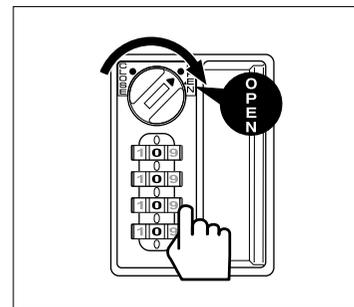
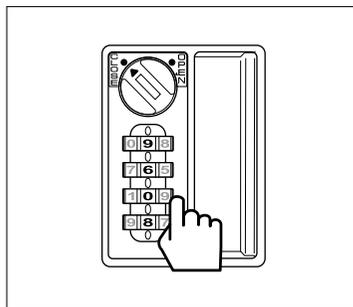
〈施錠のしかた〉

- ① ツマミがOPENの状態です扉を閉めます。ダイヤルを任意の暗証番号に合わせます。
- ② ツマミをCLOSEにしてダイヤルを暗証番号以外の数字にすると、ロックされます。(ツマミをCLOSE位置にした時点の番号が暗証番号になります)



〈解錠のしかた〉

- ① ダイヤルを暗証番号に合わせます。
- ② ツマミをOPENにすると解錠OK。最後にダイヤルを暗証番号以外の数字にしてください。



〈自由番号→固定番号の切替方法〉

- ③ ツマミがOPENの状態です新しい暗証番号を設定し、ロック本体裏面のA部をマイナスドライバー(歯幅が4mm以内)で押し込みながら180°回し“固定”側の目印に合わせて、離すと切り替わります。



注意

- 暗証番号の設定は、OPENの状態で行ってください。
- マイナスドライバーで回転時に“自由”“固定”の位置に正しく合っていないと、鍵がかからない場合があります。

暗証番号忘れや、その他の理由で解錠できない場合は、非常解錠キー(有料)で番号を検索することができますので、弊社販売窓口までお問い合わせください。

修理・移設についての注意

- 本製品の保守、部品交換は必ず自分でやらずにオカムラの専門担当にお任せください。
- 異音や可動不具合等が発生した場合は、そのまま使用せずに弊社販売窓口までご連絡ください。
- 鍵を紛失した場合は、商品の品番と鍵番号を確認の上、弊社販売窓口までお申しつけください。(有料となります)

末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

使用上のご注意とメンテナンスについて

- 屋内でのご使用をお願いいたします。
- 屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。
- 直射日光およびストーブの熱は、商品の変色・変形のもととなりますので避けてください。
- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、増締めしていただくのが持ちませる秘訣です。必ず早めの増締めをしてください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行ってください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などが無いことを確認してからご利用ください。

著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1~3%)に濡らし、堅く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

主な材質と表面仕上げ

部 位	主な材質	表面仕上げ
本体・扉	スチール	メラミン焼付塗装
フック	再生ABS	——
鏡枠	再生ABS	——
把手、名札差枠、ネクタイ掛(6人用のみ)	再生ABS	——
しずく受、傘立	再生ポリプロピレン	——
ダイヤル錠	本体	ABS
	ダイヤル部	POM
ハンガーパイプ(45G6FE、45H8FEのみ)	スチール	ポリエチレンコーティング
ハンガー付上綱棚(1人~6人用※45G6FE、45A6FE除く)	スチール	ポリエチレンコーティング
下綱棚(1人~6人用※45A6FE除く)	スチール	ポリエチレンコーティング

※プラスチック部品には、資源の分別回収を容易にすることを目的として、材質表示が施されています。リサイクルにお役立てください。

保証の明細

1)保証項目

保証期間は、社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構 扉の開閉、錠前 昇降機構などの故障
3年保証	構造部材	強度・構造体に係わる破損

※1 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。

※2 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- 火災、天災による損傷の場合。
- 使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。

※3 保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。

2)修理用部品の保有期間について

- 製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

アフターサービスについて(有料)

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承っています。早めの点検と修理をご用命ください。

アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問合せは

(株)オカムラサポートアンドサービス **フリーダイヤル ☎0120-448-105**

不要製品の引き取りについて(有料)

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行なう廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介し、有料にて承っています。弊社担当窓口までご連絡ください。回収した製品は、適正にリサイクルされます。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

よい品は結局おトクです

オカムラ

株式会社岡村製作所 オフィス製品部

ホームページアドレス <http://www.okamura.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は◎お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル ☎0120-81-9060 月曜~金曜(祝祭日を除く)9:00~18:00